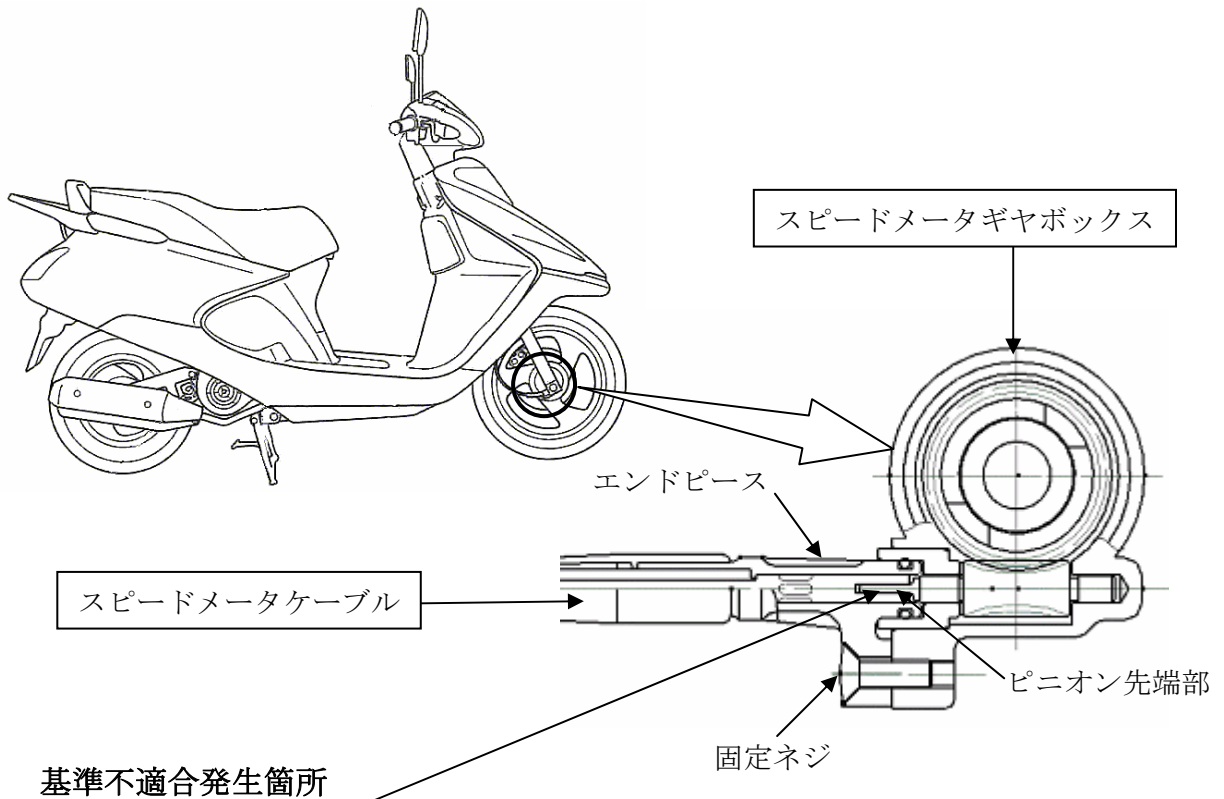


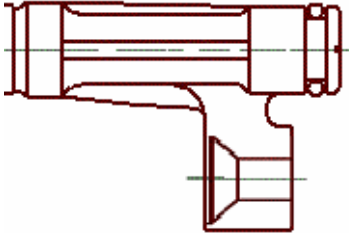
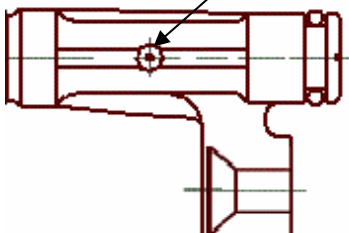
改善箇所説明図




スピードメータギヤボックスへ組付けるスピードメータケーブルのエンドピースの成形が不適切なため、エンドピース取付部にガタが生じることがある。そのため、そのまま使用を続けると、走行中の振動等によりエンドピース固定ネジが緩み、最悪の場合、スピードメータギヤボックスのピニオン先端部が折損し、速度計が作動しなくなるおそれがある。

改善の内容：

全車両、スピードメータケーブルを良品と交換する。また、スピードメータケーブルのエンドピースとスピードメータギヤボックスとの組付け部隙間を点検し、隙間のあるものはスピードメータギヤボックスを新品と交換する。

改善前	改善後
<p data-bbox="161 1406 367 1439">エンドピース部</p> 	<p data-bbox="728 1406 934 1439">エンドピース部</p> <p data-bbox="1033 1406 1238 1439">識別用突起付き</p> 

注：  は交換部品を示す。